National

保管用

日本消防検定協会鑑定品

一般家庭用　屋内専用

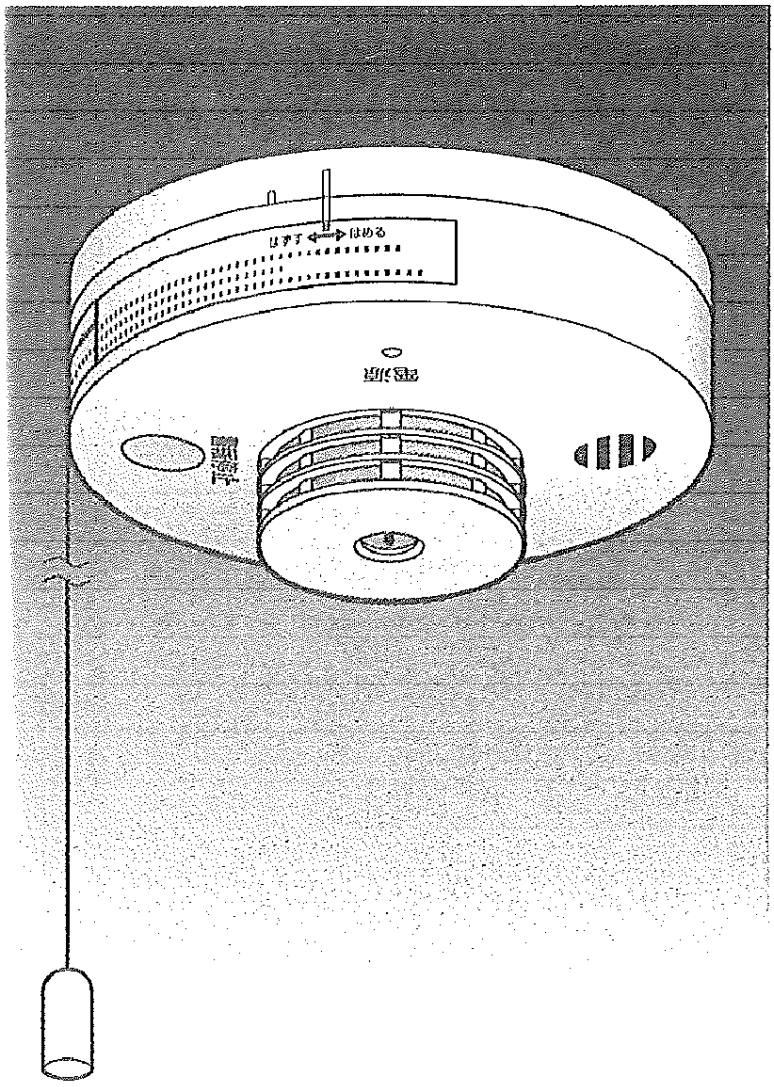
ねつ当番定温式露出型

(AC 100V端子式・移報接点なし)

SH 18115・SH 18115□□□

取扱説明書

●お買い上げありがとうございます。
●ご使用まえに必ずお読みいただき大切に保管ください。
●この説明書は保証書を兼ねております。



ご使用まえに

●この商品は熱を検知して警報する機能をもっています。
●警報する機能をもっていますが火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。
●この商品は日本消防検定協会の鑑定品ですが、消防法で定められた自動火災報知設備には該当致しませんので、それらの用途には使用できません。

ご注意

●正常に動作するために、「6.定期点検のしかた」の点検を6ヶ月に1回以上行ってください。

生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

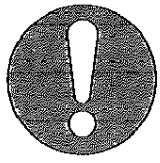
1.ねつ当番をご使用になる皆様へ

ねつ当番を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

一般的な禁止

分解禁止



必ず行う

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に準ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお引き渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、別紙お客様ご相談窓口のご案内をご参照ください。

修理メモ

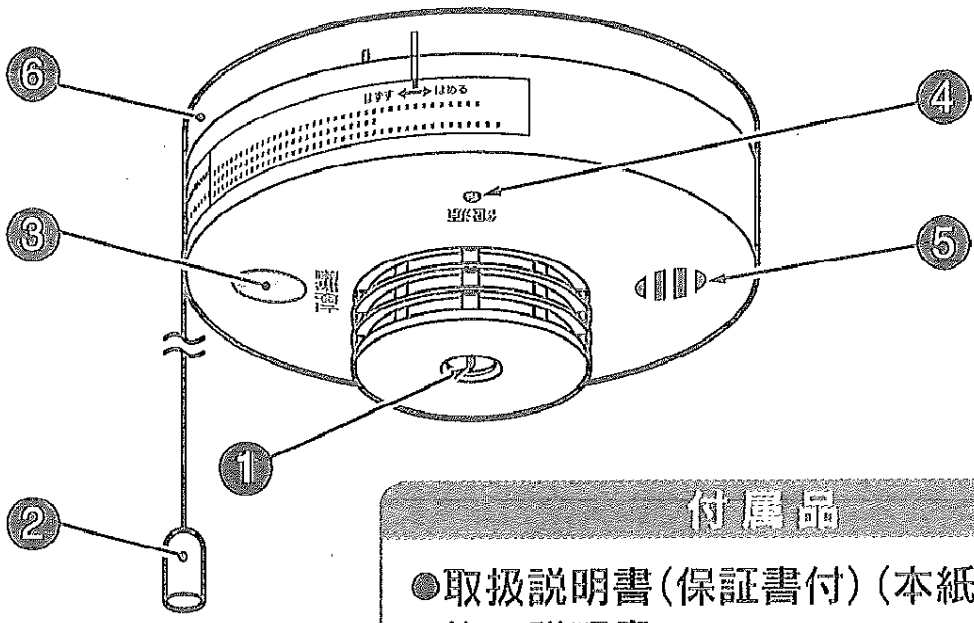
※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

2.各部のなまえとはたらき



付属品

- 取扱説明書(保証書付)(本紙)…1枚
- 施工説明書……1枚
- お客様ご相談窓口一覧表……1枚

① 熱検知部……ここで熱を検知します。

② 引きひも……使用方法は「5.火災警報音(ピーピーピー)を発している場合の処置」「6.定期点検のしかた」「7.自動試験機能について」を参照してください。

③ 警報停止ボタン…使用方法は「5.火災警報音(ピーピーピー)を
(作動灯)(赤)　発している場合の処置」「6.定期点検のしかた」「7.自動試験機能について」を参照してください。

④ 通電灯(緑)……●電源を入れると通電灯(緑)が点灯します。

⑤ 警　報　部……●熱を検知すると、火災警報音(ピーピーピー)が4秒おきにくり返し鳴ります。
●故障しているときは、故障警報音(ピッピッピッ)が8秒おきにくり返し鳴ります。

⑥ 取付ベース……●ねつ当番の本体を取り付ける場合に使用します。
●電源線(AC100V線)を接続します。

3.取付場所

■次のようなところをおすすめします。

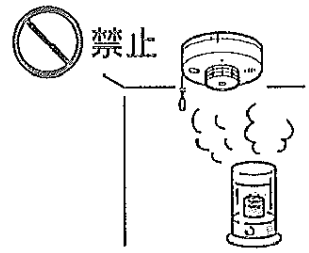
●台所などの天井中央部付近または壁面の天井より下方15cmから50cm以内の位置

注 ●設置および維持基準については、政省令で定める基準に従い、市町村条例で定められます。各市町村によって設置場所が異なる場合がありますので、各市町村が定める火災予防条例を確認してください。

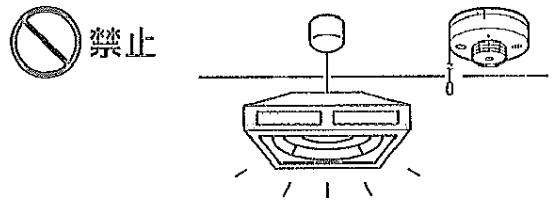
⚠注意 ●次のような場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となります。

●レンジ、ストーブなどの真上および近く

●使用周囲温度が40°Cを下まわる場所に取り付けてください。

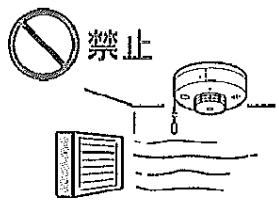


●照明器具の真上および近く



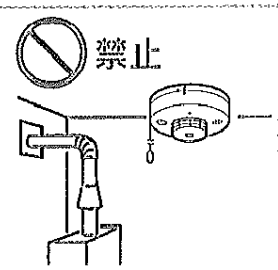
●暖房の吹き出し口の近く

●使用周囲温度が40°Cを下まわる場所に取り付けてください。

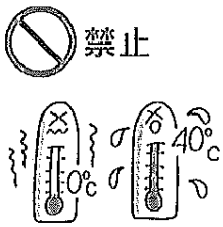


●煙突の近く

●使用周囲温度が40°Cを下まわる場所に取り付けてください。

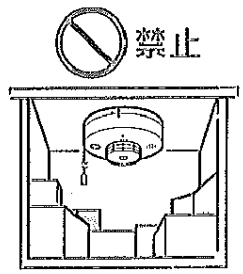


●取付場所の温度が0℃を下まわる、あるいは40℃をこえるところ

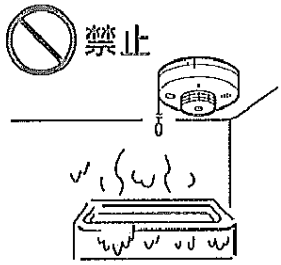


●倉庫など直射日光により温度上昇のはげしいところ

●使用周囲温度が40°Cを下まわる場所に取り付けてください。

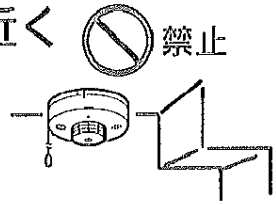


●浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ

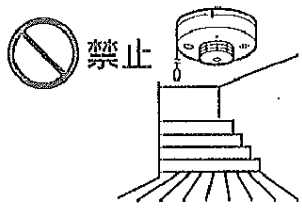


●天井のはりの近く

●天井のはりより40cm以上離してください。

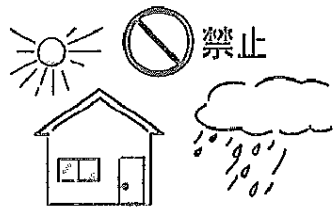


●台所以外の階段、廊下



●屋外・屋側

●屋外・屋側用ではありません。



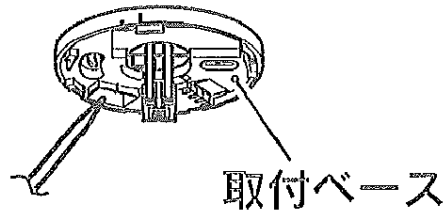
4.ご使用上のご注意－1

⚠ 危険

●取付ベース内部の端子部に金属棒などを差し込まないでください。

感電や発火するおそれがあります。

禁止

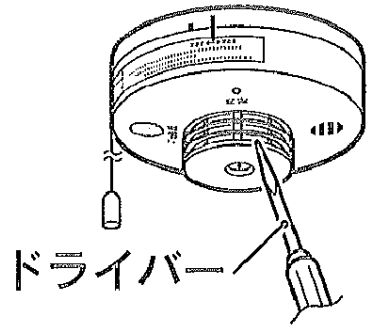


⚠ 警告

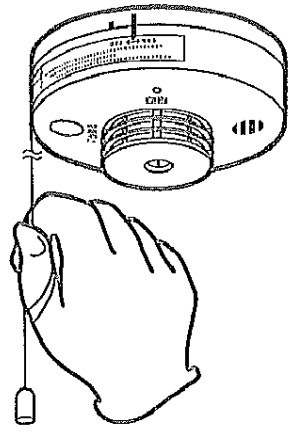
●ねつ当番は絶対に分解・改造しないでください。
また、ねつ当番を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。

故障の原因となります。

分解禁止



●ねつ当番の引きひもを強く引っ張ったり、引きひもにぶらさがったりしないでください。引きひもに強い力が加わった場合引きひもがはずれる構造になっています。

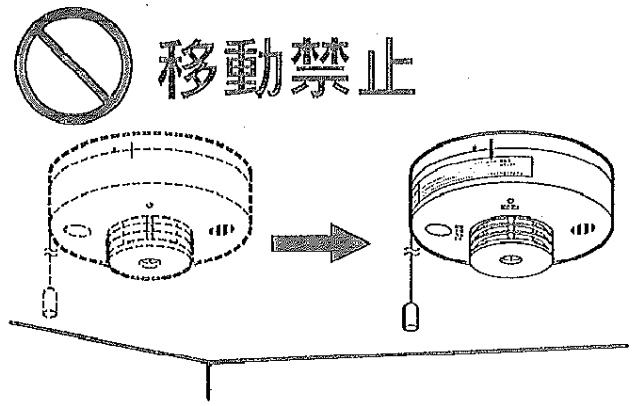


4.ご使用上のご注意－2

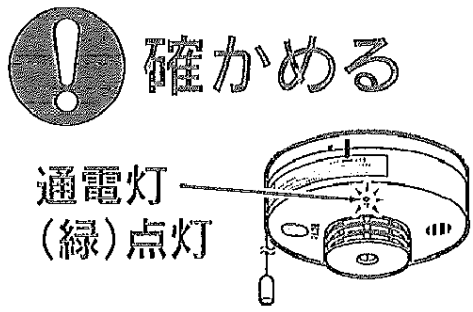
⚠注意

●ねつ当番は位置を移動させないでください。ねつ当番の位置を変える必要が生じた場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

警報の遅れの原因となります。



●日常、通電灯(緑)が点灯していることを確認してください。



●このねつ当番は、お取り付けいただいた場所近くでの熱には火災警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生した熱では火災警報を発しないことがあります。

●ねつ当番の引きひもを引く、または警報停止ボタンを押すと、約5分間検知機能が停止しますので熱を検知しません。

●レンジ、エアコン、ストーブの熱などでねつ当番が火災警報を発する場合があります。

●ライターなどの直火で熱検知部を温めないでください。

故障の原因となります。

※停電時は動作しません。

5.火災警報音(ピーピーピー)を発している場合の処置－1
(通電灯(緑)・作動灯(赤)交互点滅)

●熱を検知すると、火災警報音(ピーピーピー)が4秒おきにくり返し鳴ります。
●火災警報時、通電灯(緑)と作動灯(赤)が交互に点滅します。

火災の場合

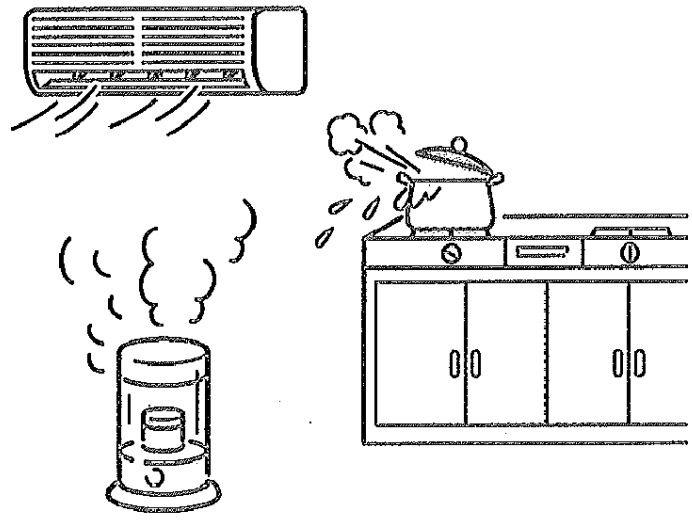
●現場を確認し、119番に通報するなど適切な処置をしてください。

火災でない場合

お願い

●火災以外でも次のような場合、ねつ当番が鳴ることがありますが、引きひもを引くか警報停止ボタンを押して室内の換気をし、熱検知部の熱がなくなるとすぐに鳴りやみますので、ねつ当番を取りはずさないでください。

●レンジ、エアコン、ストーブの熱など。



5.火災警報音(ピーピーピー)を発している場合の処置－2
(通電灯(緑)・作動灯(赤)交互点滅)

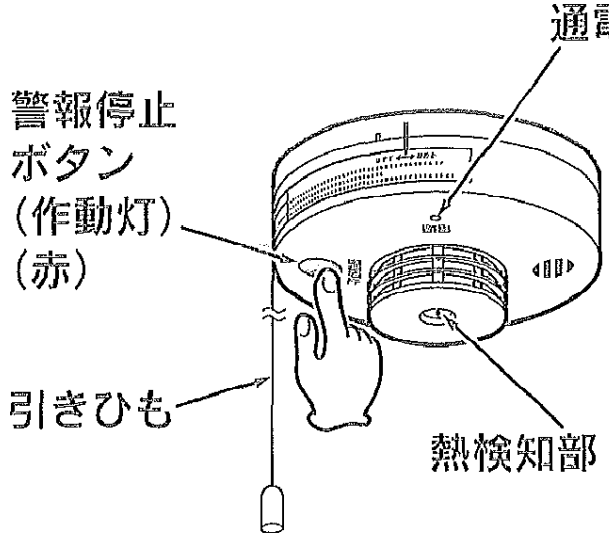
火災警報音を止めるには

●温度が低くなれば火災警報音は停止します。
※通電灯(緑)は点滅から点灯にかわり、作動灯(赤)は消灯します。

●引きひもを引く、または警報停止ボタンを押すと火災警報音が止まります。
※通電灯(緑)は点滅したまま、作動灯(赤)は消灯します。

注 ●引きひもを戻した後、または警報停止ボタンを押すのをやめた後、約5分間は熱を検知せず火災警報音(ピーピーピー)は鳴りません。

●火災警報音停止中に引きひもを引くまたは警報停止ボタンを押すと、引きひもを戻した後、または警報停止ボタンを押すのをやめた後、約5分間は熱を検知せず、火災警報音(ピーピーピー)は鳴りません。



温度が高い場合は、約5分後に再び火災警報します。熱検知部の熱がなくなり、通常の状態に戻るまで火災警報を繰り返します。

6.定期点検のしかた

⚠ 警告	●点検時は高所作業となり、転倒・落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご留意ください。

●下記の要領で6ヶ月に1回以上、定期点検をしてください。

通電状態の確認

●通電灯(緑)が点灯していれば正常です。

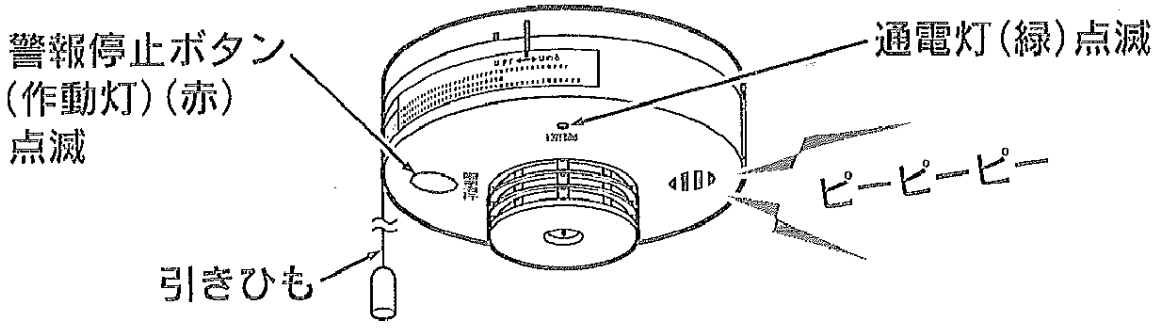
動作機能の確認

1 引きひもを引っ張り続けるまたは、警報停止ボタンを押し続ける。

2 通電灯(緑)と作動灯(赤)が交互に点滅し、火災警報音(ピーピーピー)が鳴れば正常です。

注 ●引きひもを戻した後、または警報停止ボタンを押すのをやめた後、約5分間は熱を検知せず火災警報音(ピーピーピー)は鳴りません。

●火災警報音停止中に引きひもを引くまたは警報停止ボタンを押すと、引きひもを戻した後、または警報停止ボタンを押すのをやめた後、約5分間は熱を検知せず、火災警報音(ピーピーピー)は鳴りません。



7.自動試験機能について

このねつ当番には、熱検知部の内部で熱が正常に検知できなくなった場合、自動的に故障をお知らせする自動試験機能があります。

故障を検出すると

■8秒おきに故障警報音(ピッピッピッ)が鳴り、通電灯(緑)と作動灯(赤)が交互に点滅します。

※●故障警報音(ピッピッピッ)が鳴っている場合、引きひもを引くまたは警報停止ボタンを押すと故障警報音(ピッピッピッ)を約16時間停止させることができます。
このとき、通電灯(緑)と作動灯(赤)は交互に点滅したままです。

●故障警報音停止中に引きひもを引くまたは警報停止ボタンを押すと、操作している間故障警報音(ピッピッピッ)が鳴り、操作後、約16時間故障警報音を停止します。

故障警報音が鳴ったら

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にご相談いただき、すみやかにねつ当番を交換してください。
(故障状態では、火災を検知することはできません。)

8.お手入れ方法－1

●表面が汚れた場合は、次の方法でお手入れください。

⚠警告

●お手入れ時は、高所作業となり、転倒・落下などの危険があります。足場の確保など安全に作業できるようご留意ください。

●取付ベースには、AC100V電源線が接続されています。
取付ベースを取りはずしたり、ぬれた手や布、金属の棒などで触れたりしないでください。

⚠注意

●**お手入れ後、ねつ当番の本体を取り付ける場合は、本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。**

※取付方法は、「8.お手入れ方法－2」を参照してください。

●**ねつ当番の本体を取り付け後、必ず動作確認をしてください。**
（「6.定期点検のしかた」参照）

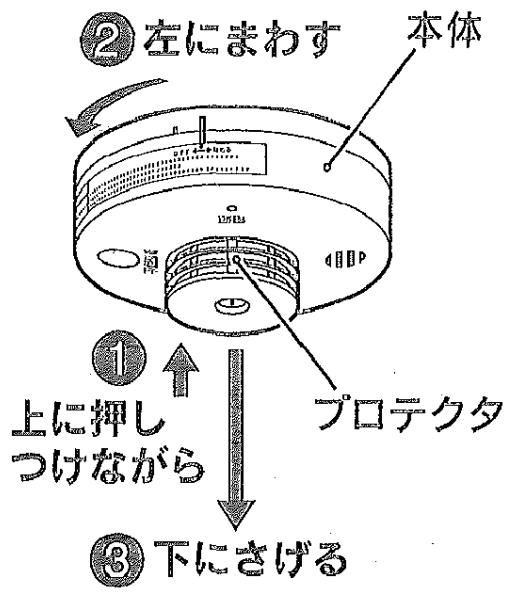
8.お手入れ方法－2

●ねつ当番の表面および取付部付近の天井部分が汚れたりして、お手入れをされる場合は、ねつ当番の本体を取りはずしてください。

⚠注意

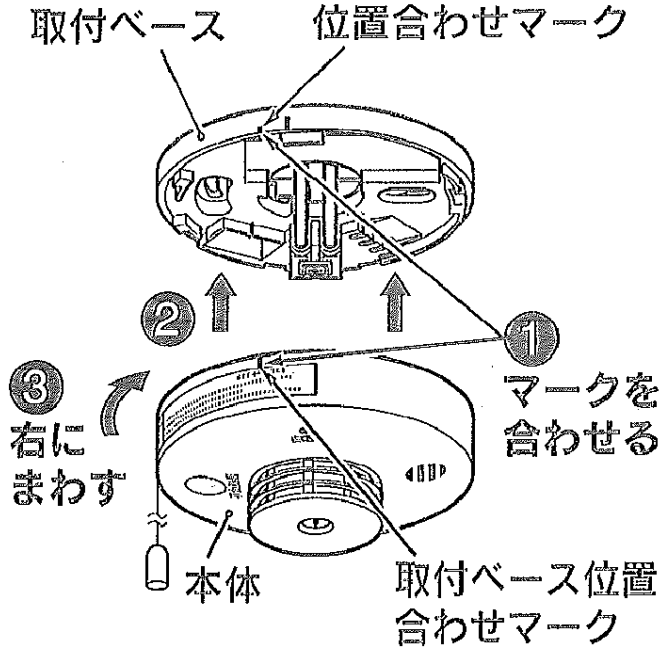
●ねつ当番の本体を取付ベースから取りはずしたり、取り付けるときは、本体の外周を持ってください。
プロテクタを持つと、商品が破損するおそれがあります。

取りはずすとき



●左にまわし、本体をはずしてください。

取り付けるとき

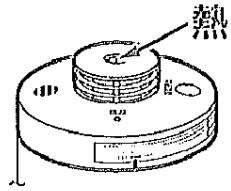


●本体の取付ベース位置合わせマークと取付ベースの位置合わせマークを合わせ軽く押し込み右側へ「カチン」と音がするまでまわしてください。

8. お手入れ方法－3

⚠ 注意

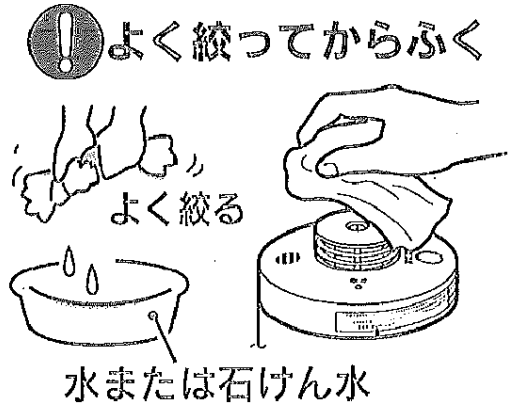
●熱検知部を触ったり、濡らしたりしないでください。
故障の原因になります。



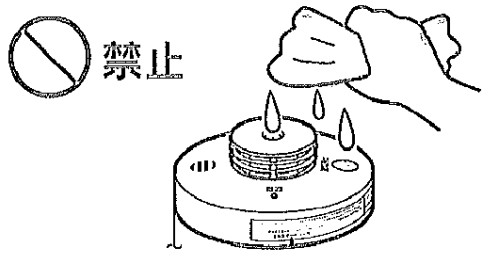
お 願 い

ねつ当番のお手入れ

●お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふきとってください。



●お手入れのとき、ねつ当番の内部に水が浸入しないように注意してください。



●ねつ当番のお手入れには中性洗剤・塩素系漂白剤・ベンジン・シンナーおよびアルコールは使わないでください。
中性洗剤などを使ったときは、ねつ当番の表面に傷がついたりします。

9.アフターサービス

1.保　証　書

保証書は、この説明書に付いておりますので、必ず「販売店、お引き渡し日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.保証期間中に修理を依頼される場合

保証期間は、お引き渡し日から1年間です。「取扱説明書」の「10.異常時の点検・処置」にしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、お求めの販売店までご連絡ください。保証書の記載内容により販売店で修理受付致します。

修理を依頼されるときにご連絡していただきたい内容。

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・品番・お引き渡し日
- 故障または異常の内容
- 訪問ご希望日

3.保証期間経過後、修理を依頼される場合

お求めの販売店にまずご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理致します。

4.修　理　不　能

次のような場合は修理不能ですので、新品を販売店にてご購入ください。
(1) 製品本体が水または油につかった場合
(2) 製品本体が焼損した場合

5.補修用性能部品について

当社はこの製品の補修用性能部品につきましては、修理交換後の性能維持が困難なため設定していません。
付属品(取扱説明書など)に限り供給させていただきます。

6.アフターサービスについてのお問い合わせ

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お求めの販売店またはお客様ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

10.異常時の点検・処置－1

●修理・サービスを依頼されるまえに、次の点検および処置をしてください。

状　態	点　検	処　置
通電灯(緑)が消えている。	電源ブレーカーが「切」になっていないか？	電源ブレーカーを「入」にする。
	停電	――
火災の熱でないのに火災警報動作する。	ねつ当番の近くに調理の熱や蒸気が滞留していないか？	熱、蒸気などを取り除く。
火災警報音が鳴りやまない。	熱が熱検知部に残っていないか？	うちわなどであおいで、温度を下げてください。
通電灯(緑)が点滅している。	引きひもを引っ張ったり、警報停止ボタンを押していませんか？	約5分間は点滅したままですので点灯にかわるまでお待ちください。
引きひもを引っ張ったり、警報停止ボタンを押しても動作しない。	本体が正しく取り付けられていますか？	本体を正しく取り付けてください。

10.異常時の点検・処置－2

●以下の異常状態のときは、販売店に連絡してください。

状　態	点　検	処　置
電源ブレーカーが「入」状態、または停電でないとき、通電灯(緑)が消えている。	――	ねつ当番の故障が考えられます。販売店に連絡してください。
引きひもを引っ張ったり、警報停止ボタンを押しても動作しない。	――	ねつ当番の故障が考えられます。販売店に連絡してください。
通電灯(緑)と作動灯(赤)が交互に点滅し、8秒おきに「ピッピッピッ」音が鳴る。	――	ねつ当番の故障が考えられます。販売店に連絡してください。

11.仕様

鑑定型式番号	鑑住第17～2号
電　　源	AC100V　50/60Hz
消 費 電 流	30mA
感 知 方 式	熱式(定温式)
火災警報音	ピーピーピー音
故障警報音	ピッピッピッ音
音　　量	70dB以上(1m)
寸　　法	⌀100mm×46mm（取付ベース取付状態）
質　　量	115g
使用周囲温度	0℃～+40℃

12.廃棄について

交換後のねつ当番の廃棄については、各市町村で定められた廃棄方法にしたがって廃棄してください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お客様相談窓口	電話（　　）　　—

松下電工株式会社　HA・セキュリティ事業部

本　社〔〒571−8686〕大阪府門真市門真1048　TEL (06)6908−1131(大代表)

津工場〔〒514−8555〕三重県津市大字藤方1668　TEL (059)228−1211(代　表)

8A2 J63 00005

105-5 Ⓚ Ⓐ

National

出張修理

ナショナルねつ当番保証書

本書はお引き渡しの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品番	
保証期間	お引き渡し日から 本体 1年間
※ お引き渡し日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）　—
※ 販売店	住所・氏名 電話（　）　—

松下電工株式会社　HA・セキュリティ事業部
〒514-8555　三重県津市大字藤方1668番地 TEL(059) 228-1211

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

キリトリ線